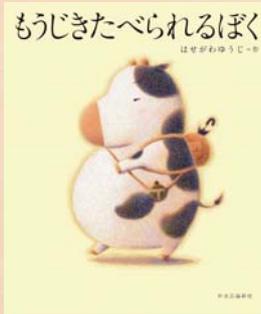


私のいちおし本 「もうじきたべられるぼく」

はせがわゆうじ 作



選者：国見保育園 永山 由美子

旅支度をした牛の可愛いイラストとは裏腹に、「ぼくはうしだから もうじきたべられるのだそうだ」という切ない文章から始まります。

食用牛として育てられた牛が、最後にお母さんに会うため電車に乗ります。お母さんと過ごした思い出の牧場に到着、お母さんを見つけて駆け寄ろうとしますが、仔牛と戯れ幸せそうなお母さんを見ると、悲しませたくない思いが込み上げて、会うことを諦めてしまいます。

電車に乗った牛に気づいたお母さんが、全速力で駆け出すシーンには涙が出ます。母親牛も子どもの運命を分かっている、精一杯の愛情を注いだのかもしれません。

私たちは植物、動物など様々な命を頂いて生きています。「いただきます」と感謝して食事をし、様々な命を頂いている自分の命も大切にしないといけないと思います。

切ない物語に、やわらかく温かみのある絵と色がとてもマッチしている作品です。

今月の新刊

【銀河アリーナ図書室】

【一般】

リカバリー・カバヒコ

青山 美智子 著

公園の古びたカバの遊具、カバヒコ。カバヒコに触れると、治したいところが回復するという。新築分譲マンション、アドヴァンス・ヒルに住まう人々は、それぞれの悩みをカバヒコに打ち明け…。



【文化センター図書室】

【一般】

レシート探訪 1枚にみる小さな生活史

藤沢 あかり 著

店名や日付、品名、金額が書かれた一枚の紙切れに一人ひとりの暮らし、そして人となりが見えてくる。26人のレシートを見せてもらい、そこに隠れた話を聞いたレシート探訪。



【児童】

まほうのわくわくおにぎり

まいのおやつ 著

開店前のおにぎり屋さんでは、たくさんのおにぎりやさんで、たぐさの食べ物がおいしいおにぎりになるのを待っています。さくらえび、とうもろこし、ピーマン…。どんなおにぎりになるのかな？ SNS でイラストレシピアが人気の、まいのおやつの食育絵本。



【児童】

ひみつのおまけだね

松田 もとこ 文／菅野 由貴子 絵

おばあちゃんはわたしの一番の友だち。本をたくさん読んでくれたり、一緒に散歩をしたりします。ある日、亡くなったおじいちゃんの部屋でオルゴールを見つけて…。女の子とおばあちゃんの温かい触れ合いを描いた絵本。



その他の新刊

【一般】エレガントな毒の吐き方 脳科学と京都人に学ぶ「言いにくいことを賢く伝える」技術

中野 信子 著

エネルギーを整える。

三上 隆之 著

【児童】わんぱくだんまじよのやかた

ゆきの ゆみこ・上野 与志 作／末崎 茂樹 絵

ももからうまれたおにたろう

リリー（見取り図）作

その他の新刊

【一般】気になる子の理解と援助 マンガで分かる保育

若林 千種 監修・文／にしださとこ 画

逆転正義

下村 敦史 著

【児童】イエローバタフライ

アレクサンドル・シャトピン 作

ねみちゃんのチョコキ

なかえよしを 作／上野 紀子 絵